

市民フォーラム とくしま知恵祭り2014 ～ヤッター、ヤッター、考えにゃ損々～

〔主催〕 徳島大学工学部 〔共催〕 徳島大学産学官連携推進部
〔協賛〕 (社) 日本機械学会
〔後援〕 徳島県商工会議所連合会/徳島県商工会連合会/徳島県中小企業団体中央会/徳島県機械金属工業会/
(公財) とくしま産業振興機構/ (一財) 徳島県観光協会

- 日 時：平成26年9月16日 (火) 16:30～19:30
(情報交換会 18:45～19:30)
- 開催会場：徳島大学 工業会館 (徳島大学工学部内 徳島市南常三島町2-1)
- 募集人数：100人 (先着順とさせていただきます)
- 参加費：無料

大きなビジネスチャンスにつながるアイデアのきっかけはいろいろなところに潜んでいます。日常生活の何気ない出会いの中、子供の奇抜な発想からのヒント、偶然に遭遇した試練を乗り越えた時等々。市民フォーラム“とくしま知恵祭り2014”では、そうしたきっかけを掴むためのフォーラムです。第1部では、ちょっとしたことから生まれた知恵を大きなビジネスチャンスに生かした経験を持つ2名の講師をお招きし、その極意を披露してもらいます。第2部では、特別講演の講師と、会場に参加されている皆さんとの意見交換を通じて、知恵の生み出し合戦をする知恵祭りです。“とくしま知恵祭り2014”に参加し、ビジネスチャンスにつながる知恵の泉を探しあてましょう。会費は無料です。経営者の皆さん、役・職員のみなさん、学生、一般のかたも大歓迎です。奮ってご参加下さい。

司会 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 伊藤 照明 氏

16:30-16:35

開会の挨拶

徳島大学工学部長 河村 保彦 氏

16:35-17:30

特別講演1「見方を変える。それが知恵」

慶応義塾大学、スタンフォード大学 福田 収一 氏

17:35-18:30

特別講演2「地元の強みを活かしたものづくり」

埼玉大学 綿貫 啓一 氏

18:30-18:35

閉会の挨拶

徳島大学産学連携推進部副部長 織田 聡 氏

18:35-18:45 休憩(10分)

18:45-19:30

知恵祭り 【情報交換会】

講師の紹介



慶応義塾大学、スタンフォード大学

福田 収一 氏

特別講演1：「見方を変える。それが知恵」

講演要旨：

星の王子さまが象を呑み込んだ蛇をスケッチしたら、大人は皆「帽子だ、帽子だ」と言いました。またアメリカの芸術の先生で、「右脳で描こう」というベストセラーを書いたベッティ・エドワーズは小学3年ぐらいまでは見たままをスケッチするが、それ以後は固定観念に縛られたスケッチしかしないと指摘しています。知恵は知識ではありません。ありのままを見て、いかにそれを活用するが知恵です。アメリカなどの事例を紹介し、いかに身のまわりに知恵の泉が豊富にあるか実感して頂きたいと思います。

プロフィール：

普通学者はこの道一筋一本道ですが、私の場合、機械、精密、造船、土木、溶接、管理工学とさまざまな工学の専門分野に、いろいろな大学で従事してきました。そこで学んだことは一口に工学と言っても分野でまったく見方が違うということです。また昔サッカーのデフェンダーをしていましたが、フォワードは失敗しても「惜しかった」と言われるのに、デフェンダーはうまくいって当たり前、失敗すればくそみそに言われ、まったく割にあわないと思っていました。しかし、いまやデフェンダーは司令塔です。こうした経験を基に話をさせていただきます。

略歴：

1967年 東京大学工学部産業機械工学科卒業

1972年 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻課程博士課程修了。

東京大学工学部精密工学科勤務後、大阪大学溶接工学研究所助教授を経て、

1991年 東京都立科学技術大学工学部教授。

その間、1989年-1991年東京大学生産技術研究所客員助教授、ウェストバージニア大学、スタンフォード大学、大阪大学客員教授。

IEEE Reliability Society、Vice President、ISPE President、ASME Deputy Technical Group Leader、Systems and Design Group、CIE Division Chairを歴任。



講師の紹介



埼玉大学大学院理工学研究科 教授 綿貫 啓一 氏

特別講演2 「地元の強みを活かしたものづくり」

講演要旨：

埼玉県は特徴がないことが特徴であるとよく言われています。しかし、そこには数多くの優れた匠の技や知恵があります。例えば、川口を中心に鋳物の集積地域があり、高度な技術・技能をもつ技能者集団がいます。大宮を中心に盆栽の集積地域があり、質の高い盆栽や職人集団がいます。また、さいたまではものづくりの技術を医療福祉機器の開発で貢献しています。いずれも、かつて栄えていたものの、一時期、価格競争の観点から苦戦していました。しかし、質の高い技術、経験豊かな様々な知恵の集団が融合し、地元の強みとなって、安全、安心、快適、生活の質の向上などが求められる現在、日本はもとより世界でその強みが開花してきています。本講演では、地元の強みを活かした事例をもとに、産学連携による地域の活性化について紹介したいと思います。

略歴：

1991年 東京工業大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了 工学博士
1989年 日本学術振興会特別研究員
1991年 埼玉大学工学部助手
1992年 同講師
1994年 同助教授
2005年 同教授
2006年 同大学大学院理工学研究科教授
2009年 脳科学融合研究センター副部門長
2010年 オープンイノベーションセンター産学官連携部門長
2012年 アンビエント・モビリティ・インターフェイス研究センター長
2014年 理工学研究科戦略的研究部門感性認知支援領域長
オープンイノベーションセンター長
その間、米国イリノイ大学シカゴ校客員研究員、独マクデブルグ大学招聘研究員、英国セントラル・ランカシャ大学客員教授を歴任。ヒューマンインターフェイス、ナレッジマネジメント、技術・技能伝承、バーチャルリアリティ、ロボティクス、次世代自動車、機械システム設計、脳科学、ブレイン・マシン・インターフェイス、医工連携などの教育・研究に従事。



市民フォーラム

とくしま知恵祭り2014

参加申込書

申込方法：電話・FAX・E-Mailまたはホームページから申込フォームにて
お申し込み下さい。 <http://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/>
先着100名様

平成26年9月16日（火）16:30～19:30（情報交換会 18:45～19:30）

機関名		
参加者	氏名	
	所属・役職	
	E-mail	
参加者	氏名	
	所属・役職	
	E-mail	
参加者	氏名	
	所属・役職	
	E-mail	



開催会場：徳島大学 工業会館
(徳島大学常三島キャンパス工学部内)

お申し込み・お問い合わせ先

徳島大学産学官連携推進部
(担当：高島)

FAX：088-656-7593

TEL:088-656-7592

iag-office@tokushima-u.ac.jp

